

# 水しぶき



## 第2回定例会

**決まったこと** 26年度補正予算 >>> P.2

主な質疑・条例改正 他 >>> P.3

**一般質問** 2人が町政を問う >>> P.4

**委員会報告** 交通手段確保、最終報告 >>> P.6

災害復旧、順調に進む >>> P.7

**まちの元気** 誰もが楽しくミニバスケット >>> P.8

水しぶき、プールで猛暑をふきとばせ

和東保育園(4歳児)

平成26年度  
補正予算

# 町営住宅の建て替え工事等 3億3580万円を補正

第2回定例会は、6月12日から24日までの13日間の会期で開催されました。町長から提出された平成25年度予算の専決処分承認や平成26年度一般会計補正予算など15議案の他、議員提出の意見書等3議案が審議されました。

平成26年度補正予算では、老朽化した町営住宅の建て替えや湯船森林公園周辺の携帯エリア整備、光ボックスを利用した行政情報の配信機能を向上させるための茶源郷行政情報配信システム整備、町制60周年記念事業や地域防災計画見直し業務などが計画されています。

審議の結果、町長から提出された15議案は、すべて原案どおり可決し、議員発議の意見書等3件の内、2件は賛成者少数で否決しました。

## 大型補正が目白押し

### 一般会計補正予算

当初予算に3億3580万円を追加し、総額35億980万円に。

### 主なもの

#### 町営住宅建て替え事業

1億9696万円

工事請負費及び

工事施工監理業務委託料等

(概要) 昭和49年建築の第3中西

団地(大字別所)と昭和50年建

築の第5中西団地(大字別所)

は共に和東町公営住宅等長寿命

化計画の中で建て替え対象とされてお

り、26、27年度で工事を計画して

います。本年度はそのうち5棟が

建築されます。構造は高齢者に配慮

した木造平屋建3棟と若者向け

の木造2階建2棟です。

棟です。

#### 携帯電話等エリア整備事業

7200万円

携帯電話等エリア整備事業設計

監理業務委託料 600万円

携帯電話等エリア整備工事

6600万円



建設予定地 (左: 第5中西団地  
右: 第3中西団地)



(概要) 湯船森林公園内で携帯電話が通じないエリア(なごみの湖やマウンテンバイクコース等)があることからアンテナ基地局を設置し、危機管理面からも整備強化します。

#### 茶源郷行政情報配信システム整備事業

3917万円

茶源郷行政情報配信システム整

備事業委託料等

(概要) NTTと共に進めている光ボックスを活用した行政情報システムを更に充実させるため動画や地域カメラ、BGM、回覧・アンケート等のできる機能を追加し、あわせて和東町ホームページのトップ画面も新しくします。

#### 簡易水道事業特別会計

当初予算に573万円を追加し、総額1億5443万円に。

工事設計委託料 100万円

水道管布設替工事 450万円

(概要) 町営住宅建て替え工事に伴い、水道管の布設替工事等をおこないます。

#### 下水道事業特別会計

当初予算に400万円を追加し、総額1億9480万円に。

修繕費 550万円

処理場運転管理等委託料

△170万円

(概要) 和東中央浄化センターの汚泥脱水機の修理と施設管理等委託の減額です。

## 補正予算関連 主な質疑

**問** 町政施行60周年記念の内容は。  
**答** 参事

11月に海洋センターで開催予定。記念式典等の内容を検討中。

**問** 人口減少とこれからのまちづくりは。  
**答** 町長

小規模自治体は人口減だけで簡単に考えられない。こういった時こそ本当に住んで生きがいを感じるまちづくりをしていきたい。

**問** 海洋センタープールの上屋テントの修理は。  
**答** 総務課長

補正予算成立後速やかに修理発注し、プール開きに間に合わせたい。

**問** 地域防災計画見直しの内容は。  
**答** 総務課長

南海トラフ法に基づく「南海トラフ

地震防災対策推進地域」に和東町が指定されたこと等により地域防災計画の見直しが必要となった。

**問** 和東青少年山の家リニューアルの内容と観光利用は。  
**答** 農村振興課長

京都府からの譲渡を前提に老朽化した山の家を改修する。利便性と宿泊層の拡大を図り観光面での方向性を検討したい。

**問** 空き屋調査の目的は。  
**答** 農村振興課長

人口減少や少子高齢化により町内に空き家が増えてきており、町の定住化や少子高齢化に対応した施策の基礎資料としたい。



大きく破損したプールの上屋テント



リニューアル計画中の青少年山の家

### 条例改正等

#### 税条例の一部改正

法人税割りの税率変更や軽自動車税の改正に伴い町条例を一部改正しました。

#### 水道事業等設置に関する条例の一部改正

和東中央簡易水道事業統合に伴い給水区域、給水人口及び給水量を変更しました。

#### 相楽東部広域連合規約の一部改正

障害者自立支援法が一部改正されたことから、相楽東部広域連合の規約中で名称等の変更が必要となりました。

**人事関係**  
人権擁護委員に  
飯田妙子氏(天字園)を推薦  
人権擁護委員3人のうち1人が9月末で任期満了となることから、人権擁護委員の推薦にあたって諮問されたもの。(再任)

## 各議員の賛否

平成26年第2回定例会（6月）に、町長から提案された議案のうち賛否がわかれたもの。

| 審議結果 | 会議区分 | 議案名         | 議員名  |      |      |      |      |       |      |      |      |      |
|------|------|-------------|------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|
|      |      |             | 岡田泰正 | 吉田哲也 | 畑 武志 | 前出 茂 | 岡本正意 | 竹内きみ代 | 岩崎宗雄 | 小西 啓 | 山口勝己 | 籠島孝幸 |
| 可決   | 本    | 和東町税条例の一部改正 | ○    | ○    | ○    | ○    | ×    | ○     | ○    | ○    | ○    | -    |

※会議区分 本-本会議 ○は賛成 ・×は反対  
籠島議長は本会議の採決に加わらない。

# 町政を問う

## 2人が一般質問

**問**  
人口減少による消滅可能都市の対策は

**答**  
自然と共生の茶源郷を推進する



竹内きみ代 議員

支援策を検討する。

**問**  
若者の定住促進に対する考えは。

**答** 地域力推進課長  
観光産業の振興による雇用の面から若者の定住促進につなげたい。

**答** 総務課長

現在、保育園の保育室と職員室、庁舎住民ホールの一部、職員駐車場の街灯、町道和東小学校線の街灯6基を導入している。今後は各施設に応じた照明の研究をしていく。

**問**  
本町の人口は年平均100人ずつ減少している。2040年には1800人を割込むことが想定される。現実的な課題の認識と対策は。

**答** 町長  
子供から高齢者まで元気で育つ町づくりをしたいと思っている。

化対策事業費が計上されているので連携して取り組む。

**問**  
府では、この5年間で出生数を2000人増の目標を掲げているが、本町の目標は。

**答** 町長  
府と連携し、一体化して取り組む。

**問**  
過疎化が進む中、25年度は17人しか産まれていない。危機感持って少子化対策に取組むべきでは。

**答** 町長  
府の6月補正予算に少子

**問**  
不妊治療の現状と課題は。

**答** 福祉課長  
府では不妊治療専門相談を開設し本町では保健師が相談に当たっている。24年度

**問**  
不育症治療への公的支援を。

**答** 福祉課長  
府では、6月補正予算を予定している。本町では保険適用治療の自己負担額の2分の1を助成する。

は2件、25年度は1件の方が助成を受けておられる。

**問**  
出会いの場となる婚活推進を。

**答** 地域力推進課長  
府では、少子化対策の一環として婚活支援事業に取組まれる。本町でも独自の

**問**  
空き家の増加が目立つが対策は。

**答** 農村振興課長  
若者層の受け入れ態勢の整備、定住を推進するための体制を前進させる調査費として補正予算を検討している。

**問**  
レアメタル等の回収・小型リサイクルの取組は。

**答** 農村振興課長  
現在、和東町、笠置町、南山城村で小型家電の回収に向けて検討を行っている。一日も早い実施に向けて取り組む。

**問**  
わが町の環境問題について

**問**  
公共の場にLED照明の活用を

**答** 町長  
導入にかかる初期費用が高いことなど費用対効果を考え、長期的に検討していく。



レアメタル等の回収ボックス (写真提供:精華町環境推進室)

問

公共交通の充実はまだたなし、早急に具体化を

答

懇話会の提言は第一歩十分議論し進める

問

「懇話会」の報告をうけ今後の具体化は。

答 町長

行政が全てリードでなく、住民、協議会等と十分協議して進めたい。

施を。

答 町長

行政がリードして3000円上限を実施したが十分成果が出なかった。繰返しにならないよう住民と十分協議し方向性を出したい。

問

奈良交通バスの存続に拘る事が公共交通の充実の障害になっている面もあり、拘らない発想も必要ではないか。

答 町長

今後も基本に置く必要がある。奈良交通とは違う形でやる事は考えていない。

問

交通費負担の軽減策の実

問

交流人口の増加をバス利用につなげる対策は。

答 総務課長

奈良交通に路線バスを利用した観光ツアーをお願いしている。茶文化体験等の教育型観光での利用も計画されている。

問

「戦争への道」に反対を集团的自衛権の行使容認



岡本 正意 議員

は戦争への道であり再び戦没者を生む。反対姿勢を明確にし政府に要請を。

答 町長

非常に次元の高い話であり見守っている。全然ダメとなれば自衛隊の存在意義にも関わり難しい問題だ。

問

住民の命に関わる身近な問題だ。再び戦没者、遺族を生む道をよしとするのか。明確に反対すべき。

答 町長

慎重な議論が大事。限定していく事できちっとしたやり方になると思う。

消防団員の処遇改善を

問

消防団員の報酬、手当の額は国が示す基準額との差が大きい。

答 町長

基準より低いが、現在の仕組みでは基準単価通りの収入が見込めない。国に根本的な解決を求めつつ検討したい。

問

出動手当等はもう少し増やす余地はあるのではないか。

答 総務課長

各自自治体の状況に応じ適切な金額設定が必要だが、今後も団員の処遇改善を図っていく。

問

職員による团组织をどう考える。

答 総務課長

在住の職員は団に加入しているが、町外の職員は対象外となっ

問

ており任用できない。今後、他自治体の取組を調査し検討していく。

地域の自主防災組織の確立は。

答 総務課長

重要性は高く、組織化へ各区に依頼しているが町への届出は1地域。今後も組織化へ援助していく。



公共交通の要の奈良交通バス

総務厚生常任委員会

# 交通手段確保に関する懇話会 最終報告される

委員長 竹内きみ代

6月5日に開催した委員会で堀町長から、京都府においては「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」などの施策が具体化し、特に宇治茶の世界遺産に向けた取組みや宇治茶きらめき街道の整備など新しい段階に入った。和東町としては、宇治木屋線犬打峠トンネル化とリンクさせ「茶源郷和東」を内外に主張し整備促進を図りたいと報告を受けました。



天空カフェに至る緑泉コース

平成25年度の主要事業を調査しました。決算見込みは、一般会計で歳入総額35億676万円、歳出総額33億8655万円で実質収支額は8473万円の黒字となった。特別会計でも全て黒字となりました。

事業の報告では、和東町の公共交通体系を検討するため、昨年度「交通手段確保に関する懇話会」の最終報告書が町長に提出され、その中で奈良交通バスの路線変更やコミュニティバスの社会実験等が提言されたと報告がありました。

光ボックス設置については、当初予定数500台に対し3月末時点で132台の設置となり、残りを本年度に繰り越したのは光回線設置の遅れが影響しているとのことでした。もう少し積極的に住民に働きかけるようにとの委員からの意見に対し、広報誌に周知文を掲載したことや2次アプリとして、動画配信や地域カメラ、BGM機能を付け充実させていくと説明がありました。



茶源郷めぐりの整備概要を調査

福祉課では、ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯を中心に相談や見守りを行う「地域包括ケア総合交付金事業」で、25年度では延べ訪問回数が1165件、相談業務が91件あり地域包括支援センター、居宅介護事業所等における情報共有ができ、それぞれの世帯で抱えている生活不安の解消を図ることができた。しかし認知症世帯とサポーターが信頼関係を築くまで相当の

時間を要するとの説明があり、来月に予定されている認知症サポーター養成講座に職員をはじめ、できるだけ多くの方に参加してもらえよう努力して欲しいと委員から意見が出され、午後からは、25年度予算で整備された茶源郷めぐり「緑泉コース」を訪れ、白栖長井から「桜のせせらぎ小径」散策路を経て、天空カフェに至るコースを現地調査しました。

台風18号被害復旧工事の進捗では、5月27日現在で、52の工事箇所中、工事済み18か所、工事中6か所、未着工28か所との事でした。審議では、台風被害の復



原山地内に設置された生ゴミ処理機

6月6日に開催した委員会では、平成25年度決算見込みと主な事業内容、また昨年の台風18号による被災箇所

災害復旧

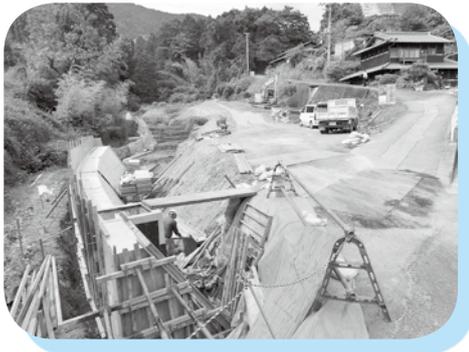
順調に進む

産業常任委員会

委員長 岡本正意

の整備、湯船森林公園の活用等について意見や要望が出されました。担当課からは「台風被害の復旧は11月末の工期までに出来るだけ早く完

旧状況と見直し、新規就農者など担い手確保や支援、茶生産の景観の世界遺産登録の取組み、地域防災計画の見直し、マウンテンバイク（MTB）コースの整備、有害鳥獣対策の強化、白栖長井から天空カフェを結ぶ「緑泉コース」



工事の進む山口線

了させる」「担い手支援では、青年就農給付金制度を活用した就農者も生まれている。定着へ支援を強める。今後、農地や家の確保など町独自の支援強化も必要」「世界遺産登録への取組では、現在11市町村で協議している」「地域防災計画の再見直しは、南海トラフ地震への対応を追加」「MTBコースは、公認されれば関西では唯一の公認コースとなる。それ以外の公園の活用も検討する」「有害鳥獣対策は、国の補助金が終了予定で、まだ事業が入っていない地域を中心に取組みを進める」「サルの個体数の適正化は、現在実施中の調査を踏まえて

**議員発議**

集团的自衛権の行使容認に反対する意見書

提出者 岡本 正意議員

否決

賛成者 3人  
反対者 6人

介護保険制度の改悪に対し、安心できる介護制度を求める意見書

提出者 岡本 正意議員

否決

賛成者 1人  
反対者 8人

選任による農業委員会委員の推薦について

7月19日に任期満了となる農業委員のうち法第12条第2号に規定する選任による委員を推薦するもの

提出者 小西 啓議員

賛成

賛成者 全員

選任による農業委員

森川 久子・竹谷 史子・岡田 泰正・岩崎 宗雄 (敬称略)

取組む」「緑泉コースは今後、磨崖仏までの整備を行い、休憩スペースやトイレ整備を検討する」等の答弁がありました。午後から湯船森林公園内に整備されたマウンテンバイクコース、原山地内で着工した町道山口線、同じく原山地内に設置され利用されている生ゴミ処理機の利用状況について現場を訪れ、視察を行いました。

まちの  
“元気”を  
訪ねて

# 誰もが楽しくなれるクラブをめざして

## ミニバスケットボールクラブ「チアフル・スマイル」

今回は、町内で小学生のバスケットボールチームを作って今年で10年目を迎える「チアフル・スマイル」を紹介します。

**Q** クラブを作ったきっかけは。

**A** 和東中学生時代にバスケットのすばらしさを経験し、その楽しさを小学生にも知ってもらいたいと思い作りました。ミニバスケットボールは小学生用の競技です。

**Q** ミニバスケットボールの魅力は。

**A** コートの中で走り回り、スピード感あふれるプレーを実感できます。個々の能力よりもチーム力が大切で、仲間の大切さを感じられるのが最大の魅力です。

**Q** 現在クラブ員は。

**A** 1年生から6年生までの47名と指導者3名です。

**Q** 普段の活動は。

**A** 和東小学校で、毎週水・金曜日の夜7時～8時半まで。主に低学年と高学年に分け、時には習熟度別に練習しています。



練習は夜の小学校で

**Q** うれしかったことや困っていることは。

**A** 子どもたちの笑顔を見ることがです。チアフル・スマイルは元気な笑顔という意味です。走るのが苦手な子も全力で走ろうとする姿に感動します。困ることは練習場所が小学校しかなく学校行事等で体育館が使えないときです。



こんなに大所帯になりました

**Q** 今後の目標や夢は何ですか。

**A** 子どもたちは全国大会を目標にしています。が、まずはスポーツを楽しむ、バスケットを好きになってもらいます。みんなが楽しくチャレンジする気持ちになり、いつか指導者となってこの思いを引き継いでもらいたいです。

### チアフル・スマイルの問合せ先

運営代表者 吉田 寿  
TEL. 0774-781781-4385  
E-mail: aube@titan.ocn.ne.jp

### 編集後記

和東の里は晩夏を迎え、収穫を終えたお茶畑が一面に広がり、その素晴らしい光景は多くの人々に感動と安らぎを与えています。

近年、集中豪雨等による被害が全国的に多発しており、「備えあれば憂いなし」安心・安全のまちづくりは住民共通の願いであり、行政の優先課題に位置づけています。

昨今、人口減少による市町村の消滅論が話題となっておりますが、人口減少で自治体が消滅することはないとのこと。しかし、人口の減少は本町にとって重要課題であり、今後、地域の歴史や成り立ちを踏まえ、住民全体の問題として取り組む必要があるのではないのでしょうか。

今回の議会だよりは6月定例会を中心に編集しています。ご意見等お寄せいただければ幸いです。残暑厳しい折、お身体には十分ご留意下さい。

### 広報編集委員会

- 委員長 岩崎宗雄
- 副委員長 岡田泰正
- 委員 山口勝己
- 委員 山内きみ代
- 委員 竹内幸
- 委員 籠島孝幸

第3回定例会は、9月5日開催予定。傍聴にお越しく下さい。